

保護者等からの児童発達支援事業所評価の集計結果(公表)

別添資料6

公表：2022年 3月 1日

事業所名 ピースプラント東淀川

保護者等数(児童数) 44 回収数 43 割合 98 %

	チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	わから ない	ご意見	ご意見を踏まえた 対応
環境・ 体制整備	1 子どもの活動等のスペースが十分に確保されている	42	1			少し狭い。	圧迫感を与えないように遊具の位置なども工夫していきます。
	2 職員の配置数や専門性は適切である	42	1			4人いてもいいんじゃないか。	今後配置等も考えていきます。
	3 生活空間は、本人にわかりやすい構造化された環境になっている。また、障がいの特性に応じ、事業所の設備等は、バリアフリー化や情報伝達等への配慮が適切になされている	42	1			特にありません。	特にありません。
	4 生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっている。また、子ども達の活動に合わせた空間となっている	42	1			コロナのこともあるので換気をもう少しこまめにしてほしい。	療育途中も危なくない程度に窓を開けるように心がけます。
適切な支援の 提供	5 子どもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、児童発達支援計画が作成されている	43				特にありません。	特にありません。
	6 児童発達支援計画には、児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」の「発達支援(本人支援及び移行支援)」、「家族支援」、「地域支援」で示す支援内容から子どもの支援に必要な項目が適切に選択され、その上で、具体的な支援内容が設定されている	43				具体的でわかりやすいです。	今後も分かりやすく具体的な内容を設定します。
	7 児童発達支援計画に沿った支援が行われている	43				子どもに合った支援をしてもらっています。	利用者様一人一人の特性・課題に合わせた支援を心掛けています。
	8 活動プログラムが固定化しないよう工夫されている	43				その日、その時に合わせた遊びを提案してくれている。	その時その時で利用者様の気分も違うので遊びも工夫します。
	9 保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、障がいのない子どもと活動する機会がある					サービスにありません。	
適切な支援の 提供	10 運営規程、利用者負担等について丁寧な説明がなされた	43				質問にも丁寧に答えていただいた。	いつでも分からないことは聞いてください。
	11 児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」のねらい及び支援内容と、これに基づき作成された「児童発達支援計画」を示しながら、支援内容の説明がなされた	43				具体的でわかりやすいです。	今後も分かりやすく具体的な内容を設定します。
	12 保護者に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニングiv等)が行われている					サービスにありません。	
	13 日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの健康や発達の状況、課題について共通理解ができているか	41	2			毎回先生と話すことで子どもについてなるほどを思う事があります。	療育後に毎回10分程度お話をさせていただくことで利用者様について共通認識をもって関わらせてもらっています。
	14 定期的に、保護者に対して面談や、育児に関する助言等の支援が行われている	43				半年に一回30分くらいの面談は設定できませんか？	ご意見を踏まえて会社全体で検討させていただきます。
	15 父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により保護者同士の連携が支援されている					サービスにありません。	
16 子どもや保護者からの相談や申し入れについて、対応の体制が整備されているとともに、子どもや保護者に周知・説明され、相談や申し入れをした際に迅速かつ適切に対応されている	43				一人のスタッフに話したことがしっかり他のスタッフにも伝わっている。	しっかり店舗のスタッフ間での報・連・相は意識しております。	

		チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	わから ない	ご意見	ご意見を踏まえた 対応
	17	子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされている	41				必要に応じて視覚支援をしてください。	子どもの特性に合わせた関わりを意識しています。
	18	定期的に会報やホームページ等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果を子どもや保護者に対して発信されている	43				いつもインスタグラム見えます。	今後も皆さんにとって為になる情報を発信していきます。
	19	個人情報の取扱いに十分注意されている	43				特にありません。	今後も注意していきます。
非常時等の対応	20	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、保護者に周知・説明されている。また、発生を想定した訓練が実施されている	43				その都度どのように対応するのかを提示してくれる。	利用者様に安心して通って頂けるような事業所を目指します。
	21	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出、その他必要な訓練が行われている	43				迅速な対応でした。	災害はないに越したことはありませんが、もし起こった場合を想定して今後も取り組みを続けていきたいです。
満足度	22	子どもは通所を楽しみにしている	38	5			利用して2回目なので分からない。	楽しく通って頂けるように頑張ります。
	23	事業所の支援に満足している	27	16			利用して間もないのでまだわかりません。	満足していただける支援に近づけるようにスタッフ一同精進いたします。

○この「保護者等からの事業所評価の集計結果(公表)」は、保護者等の皆様に「保護者等向け児童発達支援評価表」により事業所の評価を行っていただき、その結果を集計したものです。

保護者等からの放課後等デイサービス事業所評価の集計結果(公表)

別添資料11

公表: 2022年 3月 1日

事業所名 ピースプラント東淀川 保護者等数(児童数) 31 回収数 30 割合 97 %

	チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	わからない	ご意見	ご意見を踏まえた 対応
環境・ 体制整備	1 子どもの活動等のスペースが十分に確保されているか	27	3			小学生に対しては天井が低い	トランポリンを跳ぶ時などは頭上に気をつけます。
	2 職員の配置数や専門性は適切であるか	27	3			特にありません。	特にありません
	3 事業所の設備等は、スロープや手すりの設置などバリアフリー化の配慮が適切になされているか	27	3			エレベーターがあつてよかったです。	段差も特にありませんので車いすも安心していただけます。
適切な 支援の 提供	4 子どもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、放課後等デイサービス計画*1が作成されているか	30				子どもの課題をしっかりと理解してくれている。	特性と課題をしっかりと分けて本人に合った計画作成を心掛けています。
	5 活動プログラム*2が固定化しないよう工夫されているか	30				その時学校の体育で何をしているのかに合わせて子どもの自信に繋げてくれている。	その時必要なことを遊びに組み込んでいます。
	6 放課後児童クラブや児童館との交流や、障がいのない子どもと活動する機会があるか					サービスにありません	
保護者 への 説明等	7 支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明がなされたか	30				特にありません。	子どもについて第三者の意見を聞けることが学びになります。
	8 日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解ができているか	28	2			子どもについて第三者の意見を聞けることが学びになります。	お母様と常に共通した関わりが出来るように意識しています。
	9 保護者に対して面談や、育児に関する助言等の支援が行われているか	30				特にありません。	今後も多くの保護者様のお力になれるように精進します。
	10 父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により保護者同士の連携が支援されているか					サービスにありません	
	11 子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知・説明し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	30				相談支援を絡めて迅速な対応をしていた。	事業所として出来る限りの対応をさせていただきます。
	12 子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされているか	28	2			特にありません。	子どもの特性に合わせた配慮をしております。
	13 定期的に会報やホームページ等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果を子どもや保護者に対して発信しているか	30				インスタグラム楽しみにしています。	今後も皆様にとって為になる情報を発信していきます。
14 個人情報に十分注意しているか	30				特にありません。	今後も引き続き注意していきます。	
非常時 等の 対応	15 緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、保護者に周知・説明されているか	30				特にありません。	皆様に安心して通っていただける事業所を目指します。
	16 非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出、その他必要な訓練が行われているか	30				避難訓練では色々決められていて安心した。	今後も必要に応じた訓練をしていきます。
満足 度	17 子どもは通所を楽しみにしているか	28	2			楽しく通っています。	今後も楽しく通って頂けるように努めます。
	18 事業所の支援に満足しているか	23	7			利用開始から間もないため不明	満足していただける支援を目指します。

\*1 放課後等デイサービスを利用する個々の子どもについて、その有する能力、置かれている環境や日常生活全般の状況に関するアセスメントを通じて、総合的な支援目標及び達成時期、生活全般の質を向上させるための課題、支援の具体的内容、支援を提供する上での留意事項などを記載する計画のこと。放課後等デイサービス事業所の児童発達支援管理責任者が作成する。

\*2 事業所の日々の支援の中で、一定の目的を持って行われる個々の活動のこと。子どもの障がい特性や課題、平日／休日／長期休暇の別等に応じて柔軟に組み合わせて実施されることが想定されている。

## 保護者等からの児童発達支援事業所評価の集計結果(公表)

公表：2022年 3月 1日

事業所名 発達支援ルームピースプラント東淀川2くみ 保護者等数(児童数) 17 回収数 17 割合 100 %

	チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	わから ない	ご意見	ご意見を踏まえた 対応
環境・ 体制 整備	1 子どもの活動等のスペースが十分に確保されている	17				次の利用者が入ってきても良い時間を決められた方がよいと感じる。	安全に配慮して療育を受けている子どもの支援を行いたい。
	2 職員の配置数や専門性は適切である	17				職員の子どもに対する声掛けが適切だと感じる。	今後も保護者の方や子どもの情報交換を行い、成長を促していきたい。
	3 生活空間は、本人にわかりやすい構造化された環境になっている。また、障がいの特性に応じ、事業所の設備等は、バリアフリー化や情報伝達等への配慮が適切になされている	17				エレベーターの設置はあるか。	必要な方には介助したり安全な方法で来所していただけるように配慮している。
	4 生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっている。また、子ども達の活動に合わせた空間となっている	16		1		換気をしているのか、トイレや洗面台の清掃が行き届いているか。	換気扇を回しての換気や毎日の清掃を徹底している。
適切な 支援の 提供	5 子どもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、児童発達支援計画が作成されている	16			1	保護者では気づかないような方法で対応してくれており、子どもの成長も感じることができている。	子どもの成長に合わせて、保護者の人と話をして支援計画を作成していきたい。
	6 児童発達支援計画には、児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」の「発達支援(本人支援及び移行支援)」、「家族支援」、「地域支援」で示す支援内容から子どもの支援に必要な項目が適切に選択され、その上で、具体的な支援内容が設定されている	16			1	保護者の希望を取り入れながら子どもに合った計画を設定して頂いている。	今後も子どもや家族に支援出来るようにしていきたい。
	7 児童発達支援計画に沿った支援が行われている	17				子どもに合った支援が行われており、とても成長を感じる。	今後も子どもの成長に合わせて支援をしていきたい。
	8 活動プログラムが固定化しないよう工夫されている	17				毎回先生が違うので全然違うことに見えますが、お話を聞くと目的が同じなことに驚かされました。	個々に合わせた活動を考案し、マンネリ化しないようにする。
	9 保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、障がいのない子どもと活動する機会がある	17				保育所等訪問を通じて園や学校での様子を知ることが出来た。	今後も、子どもに合わせた必要な支援を作っていけるようにしていきたい。
10 運営規程、利用者負担等について丁寧な説明がなされた	17				その都度に説明を受けている。	今後も保護者の方に必要な情報を分かりやすく説明し、保護者の方が安心できるようにしていきたい。	

	チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	わから ない	ご意見	ご意見を踏まえた 対応
適切な支援の提供	11 児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」のねらい及び支援内容と、これに基づき作成された「児童発達支援計画」を示しながら、支援内容の説明がなされた	17				支援計画やモニタリングなど直接説明を受けている。	保護者の方と情報交換をしていき、子どもの成長を促していきたい。
	12 保護者に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニングiv等)が行われている					サービスなし。	療育後など保護者に情報交換を行い、家族の方に支援できるようにしていきたい。
	13 日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの健康や発達の状況、課題について共通理解ができているか	17				体調や集中力などその日の状態に合わせていただけるので助かります。 ルールの理解やコミュニケーションの取り方など子供の課題に合った課題を行っていただいている。	今後も療育だけではなく、保護者の方と情報交換できるようにしていきたい。
	14 定期的に、保護者に対して面談や、育児に関する助言等の支援が行われている					サービスなし。	今後も療育だけではなく、保護者の方と情報交換し、少しでも成長につながるようにしていきたい。
	15 父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により保護者同士の連携が支援されている					サービスなし。	保護者同士でコミュニケーションが取れる機会を作っていきたい。
	16 子どもや保護者からの相談や申入れについて、対応の体制が整備されているとともに、子どもや保護者に周知・説明され、相談や申入れをした際に迅速かつ適切に対応されている	17				児童発達支援管理責任者やリーダーが主に対応されている。	今後もどの職員でも相談し解決できるようにしていきたい。
	17 子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされている	14	3			専門的な視点から話を伺うことができ、家でも試せることを教えていただいております。	保護者の方と情報交換をしていき、子どもの成長を促していきたい。
	18 定期的に会報やホームページ等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果を子どもや保護者に対して発信されている					ご意見無し。	保護者の方に分かりやすいようにしていきたい。
	19 個人情報の取扱いに十分注意されている	17				ご意見無し。	今後も個人情報の扱いには十分注意していきたい。
非常時等の対応	20 緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、保護者に周知・説明されている。また、発生を想定した訓練が実施されている	17				避難経路図が保護者席から見える位置に配置してある。	今後も定期的に来るようにしていきたい。
	21 非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出、その他必要な訓練が行われている	17				避難訓練に参加したことがあります。迅速な対応でした。	今後も職員も意識できるようにしていきたい。
満足度	22 子どもは通所を楽しみにしている	14	3			来ることを楽しみにしている。先生と一緒にいることを園でも友達と遊んでいる。	今後も子ども達が楽しめるような課題に取り組んでいきたい。
	23 事業所の支援に満足している	17				今までで出来なかったことができるようになった。 日常生活での色々な動作がスムーズになった。	今後も子ども達に達成感を感じてもらえるような支援をしていきたい。

○この「保護者等からの事業所評価の集計結果(公表)」は、保護者等の皆様に「保護者等向け児童発達支援評価表」により事業所の評価を行っていただき、その結果を集計したものです。

保護者等からの放課後等デイサービス事業所評価の集計結果(公

別添資料11

公表: 2022年 3月 1日

事業所名 発達支援ルームピースプラント東淀川2くみ 保護者等数(児童数) 22 回収数 22 割合 100 %

	チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	わからない	ご意見	ご意見を踏まえた 対応
環境・ 体制整備	1 子どもの活動等のスペースが十分に確保されているか	21		1		部屋の形の関係で保護者の座っている場所から見にくい場所がある。	保護者席の移動等を行い、保護者様が子どもを観察できるように配慮する。
	2 職員の配置数や専門性は適切であるか	22				子どもの様子をよく見て療育を行っていている。	今後も保護者の方と子どもの情報交換を行い、成長を促していきたい。
	3 事業所の設備等は、スロープや手すりの設置などバリアフリー化の配慮が適切になされているか	22				エレベーターの設置はあるか。	必要な方には介助したり安全な方法で来所していただけるように配慮している。
適切な 支援の 提供	4 子どもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、放課後等デイサービス計画*1が作成されているか	22				支援計画やモニタリングなど半年に一度以上、説明を受けている。こちらから支援計画について相談したら修正していただいた。	保護者の方と情報共有を行い、支援計画とモニタリングを作成している。
	5 活動プログラム*2が固定化しないよう工夫されているか	22				活動内容が子どもに沿った内容になっている。	個々に合わせた活動を考案し、マンネリ化しないようにする。
	6 放課後児童クラブや児童館との交流や、障がいのない子どもと活動する機会があるか					サービスなし。	交流を行っていないが、検討していきたい。
保護者 への 説明等	7 支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明がなされたか	22				その都度に説明を受けている。	支援計画やモニタリング等、保護者の方に理解してもらえるようにお伝えしている。
	8 日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解ができているか	21		1		情報の共有がされているのか不安に感じた。	保護者や職員間の情報の共有を徹底して行い、保護者とのズレが無いようにする
	9 保護者に対して面談や、育児に関する助言等の支援が行われているか	22				療育前後で職員と情報交換をしている。	必要に応じて機会を設けられるようにしていく。
	10 父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により保護者同士の連携が支援されているか					サービスなし。	勉強会の機会を増やせるよう、検討していきたい。
	11 子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知・説明し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	22				児童発達支援管理責任者や店舗リーダーが主に対応されている。	苦情については、直ちに保護者の方に説明を行い、適切な対応を行っている。
	12 子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされているか	22				療育前後で保護者と職員で情報交換できる機会がある。	日々の療育のフィードバック等で保護者の方と情報共有をしている。
13 定期的に会報やホームページ等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果を子どもや保護者に対して発信しているか	22				ホームページや事業所内掲示により掲載されている。	保護者の方に分かりやすいようにしていく。	

	14	個人情報に十分注意しているか	22			ご意見無し。	今後も個人情報の扱いには十分注意していきたい。
非常時等の対応	15	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、保護者に周知・説明されているか	22			避難経路図が保護者席から見える位置に配置してある。	今後も定期的に説明を行っていく。
	16	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出、その他必要な訓練が行われているか	22			避難訓練に参加したことがあります。迅速な対応でした。	今後も職員の意識を引き上げていきたい。
満足度	17	子どもは通所を楽しみにしているか	20	2		ピースプラントに行くことを楽しみにしている。色々なことが出来るようになってきた。	今後も子ども達が楽しめるような療育を提供していきたい。
	18	事業所の支援に満足しているか	21	1		成長に伴った療育が出来ており、子どものペースに合わせて療育をしてくれている。	今後も子ども達に達成感を感じてもらえるような支援をしていきたい。

\*1 放課後等デイサービスを利用する個々の子どもについて、その有する能力、置かれている環境や日常生活全般の状況に関するアセスメントを通じて、総合的な支援目標及び達成時期、生活全般の質を向上させるための課題、支援の具体的内容、支援を提供する上での留意事項などを記載する計画のこと。放課後等デイサービス事業所の児童発達支援管理責任者が作成する。

\*2 事業所の日々の支援の中で、一定の目的を持って行われる個々の活動のこと。子どもの障がい特性や課題、平日／休日／長期休暇の別等に応じて柔軟に組み合わせて実施されることが想定されている。